

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成22年9月29日 午後19時00分から午後21時00分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 第1会議室
- 4 出席者 上野正司委員、大沢春樹委員、柿畠祐子委員、川合康司委員、北沢賢二委員、清住章雄委員、清住洋子委員、小山洋江委員、下村孝明委員、鈴木孝男委員、滝沢由美子委員、中嶋和夫委員、橋詰真由美委員、樋澤たえ子委員、松井幸夫委員、松代典之委員、森美由紀委員、柳沢裕子委員（欠席 2名）新井繁雄委員、竹内利通委員、
- 5 市側出席者 宮川政策企画局長、政策企画課 岡田課長、近藤課長補佐 上田市立図書館坪田館長、丸子地域教育事務所竹内社会教育課長、伊藤地域振興課長、山口市民生活課長、近藤健康福祉課長、牛山産業観光課長、桜井建設課長、掛川武石教育事務所長、児玉地域振興課長補佐
- 6 公開・非公開等の別 公開
- 7 傍聴者 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 22年10月3日 作成部局課名 武石地域自治センター 地域振興課

## 協議事項等

- 1 開会（滝沢副会長）
- 2 会長あいさつ（清住会長）
- 3 諮問事項  
 (1) 第1次上田市総合計画「地域まちづくり方針」の見直しの検討  
 諮問事項『第1次総合計画「地域まちづくり方針」の見直しについて』宮川政策企画局長から清住地域協議会長に諮問書が手渡される。  
 ① 政策企画局長あいさつ(宮川政策企画局長)  
 ① 第1次総合計画「地域まちづくり方針」の見直しについて（政策企画課）  
 ② 新生「上田市建設計画から第1次総合計画への流れについて（政策企画課）  
 ③ 基本計画と地域まちづくり方針との関係について（武石：地域振興課）  
 ④ 武石地域まちづくり方針について（武石：地域振興課）
- 【資料説明】  
 平成20年度に定めた、武石地域まちづくり方針を、平成27年度までの後期基本計画に反映させるため、地域協議会で検証と見直しを行い、来年3月までに意見をまとめ答申いただきたい。（政策企画課）  
 地域まちづくり方針全体を検証し見直すということだけでなく、時代の変遷で見直しが必要になった部分について検討いただきたい。（武石：地域振興課）
- 【主な質疑】  
 (委員)全体的な見直しでないとはどういう意味か。  
 (政策企画課)第一期総合計画地域まちづくり方針は平成27年度までの方針である。現在はその中間点なので、これまでの経過を踏まえて、終了したものの、状況が変わったものを検討して必要なら修正する、ということになる。したがって全体が大きく変わることはないと認識している。  
 ——同了承——
- 4 報告事項  
 丸子図書館（丸子・武石地域図書館）建設概要案について  
 【資料説明】（丸子地域教育事務所竹内社会教育課長）  
 カネボウ跡地に新しく建設されることになった丸子図書館の位置や内容について報告  
 ① 丸子図書館建設概要案について  
 ② 位置図、平面図  
 【主な質疑】  
 (委員)病院と隣接しているが、図書館駐車場を使われてしまわないか。

(委員)デマンド交通の車をここに停車させるようにできないか。

(担当課長)周辺に保育園や店舗などの駐車場が多いので、駐車場所が不足することはない。デマンド交通の駐車場所は、地域交通の関係者と協議して決定することとなっている。周辺の開発を待って協議したい。

(委員)電子書籍についてはどう考えるか。

(担当課長)所蔵は紙の本を想定しているので現状では考えていない。読書スペースのほか、勉強や読み聞かせのスペースを計画している。また、図書館は本を読むだけの施設ではないので様々な機能を検討し、充実させていきたい。

## 5 協議事項

### (1) 雲溪荘の運営の現状について

【資料説明】(産業観光課長) 雲溪荘の経営内容や改善に向けての取り組みなどの説明。

#### 【主な質疑】

(委員)改善の取り組みや料理の改善など変わった点を市民等に周知しているか。

(担当課長)新聞折り込みチラシにより周知している。今後、丸子テレビ等地元の人により多く周知を図りたい。

(委員)毎年多くの赤字があるが、雇用の場や地元業者の取引先となっているため損を増やしている側面はないか。また、利用者のなかで地元の人利用はどのくらいか。

(担当課長)地域の振興ということで、地元を優先している側面もある。宿泊利用はほぼ80%が県外、地域外の状況、詳しい数値は後日示したい。

(会長)武石地域の人が多く使うようにする必要がある。宿泊で市民の利用が20%で、県外、地域外が80%というのはつらい。地域外の人が使う施設を市が税金を出して運営するのはおかしいという考えが成り立ってしまう。

#### 【協議内容】

そのほか、利用補助券の実績について、他の温泉施設との比較、指定管理料について、施設の改修についてなどの質問が出され、担当課長が答弁した。

雲溪荘の経営について、将来の方向性の決定にあたっては、単に現状維持を求めるのではなく、費用対効果や地域での活用手段や民間活力の導入など総合的に慎重に判断する必要があるという認識で一致、利用補助券の実績等、具体的数値は次回資料とすることで決定。

### (2) その他

委員から小学校運動公園駐車場の照明についての問い合わせがあり。担当課長答弁

## 2 閉会 (滝沢副会長)